

基本情報



【年 齢】
25歳
【出身地】
岩手県 宮古市
【転出元】
東京都 渋谷区
【前 職】
撮影スタジオ
【活動時期】
R2.10～
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

高校から地元岩手を離れて生活をしてきました。地元に対しては、それまで何にも魅力が無いと思っていましたが、離れたことで、自分が地元のことを何も知らないだけだったのだと気が付き、いずれは岩手に戻って仕事がしたいと考えるようになりました。

前職を退職し、次の行先に悩んでいたところ、築100年以上の古民家で、暮らしながら仕事ができると紹介を受け、「いつか叶えたい地元での仕事」をこのタイミングで実現できれば、と応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

150世帯ほどの小さな集落だからこそ、人との関わりを大切に、この地で続いてきた仕事や、芸能、暮らしぶりを少しでも受け継いでいけたらと考えています。2年後、3年間撮りためた大ケ生集落の写真を、写真展として発表する予定です。退任後、何を生業に生活していくのか、まだ模索中ですが、継承している郷土芸能や、地域の方との関わりを任期中だけで終わらせることなく、継続して地域の暮らしぶりを次の世代へ伝えていける、そんな活動ができたらと考えています。

活動内容

●大ケ生暮らしの維持活動

活動拠点の大ケ生地域は、牛、りんご、米、きゅうりなどの飼育、栽培が盛んな地域です。何か一つに絞るのではなく、地域の様々な農家さんへ作業のお手伝いへ行っています。移り行く季節と共に、お手伝いに通う場所も変わり、同時にこの土地ならではの様々な暮らし方を先輩方から教わっています。



●大ケ生暮らしの記録活動

写真が好きなこともあり、農作業の合間、そこで知り合った方や、郷土料理、季節の土地の景色を写真で記録しています。同市、協力隊の仲間と共に、フリーペーパーを発行したり、地元の情報誌へ連載をさせてもらったりと、地域の方から外の方まで幅広く、ここでの暮らしを記録・発信しています。



●大ケ生暮らしの模索活動

今お手伝いに通っている、農家の道を自分も進むのか？新たに仕事を創るのか？チェーンソー講座や機織りの教室に通ったり、地元で採取できる木の樹皮を使って工芸品製作に取り組んだり…。暮らしている古民家では不定期でイベントも開催しながら、地域で生活していくための術を模索しています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) nosei@city.morioka.iwate.jp
(電話番号) 019-613-8458

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
Instagram @koalakamado (こあらかまど)